

平成24年7月30日

高速増殖原型炉もんじゅにおけるナトリウム漏えい警報の発報に伴う確認のためのLCO（運転上の制限）の逸脱からの復帰について

発生日時	平成24年7月30日（月）3時41分
発生場所	高速増殖炉研究開発センター 高速増殖原型炉もんじゅ 原子炉補助建物
状況	<p>高速増殖原型炉もんじゅは、低温停止中のところ、7月30日（月）3時41分、EVST冷却系室（2次系、空気雰囲気）においてナトリウム検出器（DPD）のナトリウム漏えい警報（フィルタ差圧高）が発報しました。</p> <p>このため、フィルタ分析に伴い、ナトリウム漏えい検出器のサンプリングポンプを停止したことから、4時15分、ナトリウム漏えい監視機能の停止による原子炉施設保安規定第34条に定める運転上の制限の逸脱を宣言しました。</p> <p>その後、4時29分、現場確認及びナトリウム検出器（DPD）のフィルタ分析により、ナトリウム漏えいのないことを確認しました。</p> <p>フィルタを交換後、サンプリングポンプを起動し、4時59分、運転上の制限の逸脱状態からの復帰を宣言しました。</p>
環境への影響	本事象による環境への影響はありません。
原因	調査中です。
備考	<p><参考></p> <ul style="list-style-type: none">・EVST：炉外燃料貯蔵槽・DPD：差圧式検出器